

交流・文化施設等整備検討委員会 「第2回委員会」

会 議 次 第

日時：平成20年8月25日（月）午前10時～

場所：上田駅前ビルパレオ 2階 会議室

1. 開 会

2. 議 事

(1) 現状と課題について

資料1

(2) 基本コンセプトについて

資料2

(3) 市民アンケート調査について

資料3

(4) 次回委員会の開催予定について

資料4

(5) その他

3. 連絡事項

4. 閉 会

●配布資料

- ・資料1 市内文化施設一覧、市内文化施設位置図
- ・資料2 市の将来ビジョンにおける位置付け
- ・資料3 市民アンケート調査用紙（案）
- ・資料4 次回委員会の開催予定について

市内文化施設一覧（ホール関係） ※民営の施設を除く

施設名		上田市市民会館	上田文化会館	丸子文化会館 (セレスホール)	真田公民館 (大ホール)	上田創造館 (文化ホール)	信州国際音楽村 (ホールこだま)
設置者		上田市	上田市	上田市	上田市	上田地域広域連合	上田市
概要	開館年月	昭和38年11月	昭和60年6月	平成5年1月	昭和61年4月	昭和61年4月	昭和62年5月
	経過年数	(44年経過)	(23年経過)	(15年経過)	(22年経過)	(22年経過)	(23年経過)
	延床面積	3,231㎡	3,977㎡	5,841㎡	3,169㎡	7,033㎡	1,138㎡
	座席数	1,330席	502席	808席	500席	500席	300席
	付属施設	楽屋4、会議室5	楽屋2、練習室2、展示室1	小ホール(306)、楽屋3、リハーサル室1、会議室3、和室1、展示室1	会議室5、図書館	楽屋等3、図書館、美術館、研修室6、会議室4、視聴覚室、体育館、コミュニティーホール(大小)、喫茶室、プラネタリウム	楽屋2、会議室4、研修センター
利用状況	19年度利用者 (内ホール部分)	100,277人(76,935人)	68,351人(39,004人)	82,224人(33,756人)	22,791人(14,479人)	190,598人(38,466人)	50,066人(32,794人)
	19年度管理運営費 (内自主事業)	20,906千円	20,837千円	65,491千円(15,559千円)	53,974千円(11,758千円)	84,213千円(5,847千円)	20,173千円(7,050千円)
	利用内訳	貸館(式典、学校等の演奏会、発表会、大規模集会、興行等)のみ、ホール自主事業なし	貸館(小規模であり複合施設のため市民活動発表の場所としての利用が多い)のみ、ホール自主事業19年度なし	貸館(地域文化活動、演奏会等)のほかホール自主事業19年度5件4%	貸館(地域文化・体育活動等)のほか公民館の自主事業19年度75件23%	貸館(講演会、展覧会等が多い)のほか創造館自主事業19年度10件(9%)	貸館(演奏会、発表会等)のほかホール自主事業19年度69回(36%)
舞台設備	広さ	間口19.4m、奥行11.7m	間口12m、奥行10.8m	間口18m、奥行16m	間口11m、奥行7m	間口19m、奥行7m	間口12m、奥行6m
	状況	平成15年度音響・舞台・吊物・調光装置の更新を実施。	平成20年度ワイヤー等及び操作盤等の更新を順次行う予定	・県庁を除けば県内最大規模。 ・高レベルの舞台機構(音響、照明) ・今年度から舞台機構更新工事開始	舞台下部、吊物、照明を更新予定	平成19年度から吊物更新を実施中。	すべて木造りで、音響的に大変優れている。
	課題等	舞台面積、照明、音響、バトン、楽屋等、設備的に、現在の公演・舞台に十分に対応できる水準ではない。例えば、音響機材等は業者持込が多いが、回線数が少ない等、対応できない場合がある。	照明機材の老朽化	開館から15年経過し舞台機構の更新期を迎えている。	開館から22年経過し舞台機構の更新期を迎えている。	多目的ホールのため舞台は可動式で、間口が狭く照明も少ない。本格的な公演には向かない。	主に小編成・生音の演奏会を想定したホールのため、演劇等多用途を想定した舞台装置は少ないが、一方で維持も容易である。
客席	状況	平成6年度座席取替・拡張工事実施(1,500席⇒1,330席(内車椅子席4席))。平成15年度、内外装・バリアフリー工事実施(車椅子席周辺のみ)。	502席(内車椅子席6席)	808席(内車椅子席6席)	500席(固定席なし)	474席(収容数500人)、可動式座席であり、座席数の調整が可能。	木製ベンチシート(収容数300人)
	課題等	入口含む段差、座席ピッチ、地下トイレ等、施設面での課題多い。	座席の両脇に通路が無く、座席ピッチも狭いため、出入りがしづらい。	特に無し。	固定席がないため椅子並べに時間がかかるが、客席のレイアウトは自由がきき、汎用性が高い。	ロールバックの数が少ないためホールの椅子並べに時間がかかるが、客席のレイアウトは自由がきき、汎用性が高い。	段差状のため、バリアフリー対応が困難。客席とステージとの距離が近い。
駐車場等	状況	普通車90台	普通車100台	普通車270台	普通車70台	普通車190台	普通車約300台
	課題等	一般車、大型車とも駐車場難。敷地面積7,200㎡	専用駐車場は無く、総合駐車場(図書館東側)、旧一中跡地、合同庁舎駐車場によって対応している。	ホールが満席となるイベントの際には若干不足する。	不足時は運動公園や自治センターの駐車場を利用する。	(施設全体の駐車場)複合施設のため、ホールでの事業開催を想定すると少ない。	特に無し。
備考		史跡上田城整備基本計画(H3.3)で移転対象施設に該当				※管理運営費は(財)地域振興事業団一般会計のうち事業活動の部決算額(バリエーター、技術研修センター費を含む)	

市内交文化施設一覧（美術館関係） ※民営の施設を除く

施設名		山本鼎記念館	石井鶴三美術資料室			
設置者		上田市	小県上田教育会			
概要	開館年月	昭和37年10月	平成20年4月移設			
	経過年数	(46年経過)	—			
	延床面積	526㎡	69.4㎡			
	収蔵数	620点	667点			
	説明	児童自由画・農民美術運動を指導した版画洋画家山本鼎の記念館。油彩や版画等の資料や木彫の農民美術作品を展示。	上田での彫刻講習会で半世紀に亘り講師を務めた日本近代彫刻界を代表する彫刻家石井鶴三の作品を展示。			
利用状況	19年度利用者	40,355人	約2,000人			
	管理運営費	4,635千円	約2,400千円			
	利用内訳	常設展示、企画展示、講習会等	常設展示、企画展示、講習会等			
展示室	展示内容	第一展示室 ・現代農民美術作家の作品展示 講習室兼第二展示室 ・講習用兼展示用 第三展示室 ・山本鼎の油彩、版画、農民美術作品、関係資料展示	石井鶴三の彫刻、絵画、版画、挿絵、その他関連資料の展示			
	課題等	ショーケースが後付のため展示・閲覧に難あり。	もともと上小教育会館の講堂であるため、照明、展示、温湿度管理に難あり。			
収蔵庫	状況	倉庫を改修し利用している。	物置を利用。			
	課題等	スペースが狭いため搬出入困難。温湿度管理にも難あり。	スペースが狭く温度湿度管理も困難。			
駐車場等	状況	市民会館兼用普通車90台	上小教育会館兼用普通車23台			
	課題等	一般車、大型車とも駐車場難。敷地面積7,200㎡	教育会館との兼用駐車場であること。			
備考		史跡上田城整備基本計画（H3.3）で移転対象施設に該当				

# 市内文化施設位置図



## 1 上田市民憲章

### (前文)

上田市は千曲川の清流と菅平高原から美ヶ原高原までひろがる豊かな自然や先人の築いた歴史と文化を大切にすまちはです

わたくしたちは上田市民であることに誇りと責任を持ち未来への発展を願ってここに市民憲章を定めます

### (本文)

- 1 美しい自然を守り 歴史や伝統に学ぶ、文化の薫るまちをつくります
- 1 共に尊重し合い 平和を愛し やさしさあふれるまちをつくります
- 1 未来を担う子どもらが健やかに育つ 夢あるまちをつくります
- 1 多彩な産業と資源をいかし 希望と活力みなぎるまちをつくります

## 2 国土利用計画 第一次上田市計画

### III II (※) に掲げる事項を達成するために必要な措置の概要

※II市土の利用区分ごとの規模の目標及びその地域別の概要

#### 3 地域整備施策の推進

##### (1) 都市機能集積ゾーン

上田地域の中心市街地を都市機能集積ゾーンとします。

行政・業務・商業・交通結節など各種都心機能の集積により東信地域、上田圏域の中心都市としての求心力を高めるとともに、街なか回遊機能の強化により市民にとっても、来訪者にとっても魅力ある市街地の形成を目指します。

特に、交通の結節点である上田駅を中心に市街地の再構築を図り、既存ストックや土地の有効活用を促し、商業、居住、文化、福祉など各種機能が集積された、利便性が高く快適な都市空間を創出し、上田市の新しい魅力の発信地として育成していきます。

## 3 第一次上田市総合計画 [前期基本計画]

### 第3編 自然・文化 ～水跳ね 緑かがやき 文化はぐくむ～

#### 重点的な取組み

##### ③未来へつながる市民文化の創造

市民の自由で活発な芸術・文化活動を支援し、未来へつながる新たな市民文化の創造を目指します。そのために、創作、発表、鑑賞、交流など、上田らしい特色ある芸術・文化活動の育成に努めるとともに、その拠点となる施設を効率的に活用し、広域的な文化交流をも視野に入れた新たな文化拠点づくりに取り組みます。また、市民の積極的な文化活動を促進するために、活動の機会や施設に関する情報提供の充実を図ります。

## 第2章 新たな文化を創造していくために

### 第2節 新しい時代に向けた文化活動を創造する

#### 現状と課題

- 3 文化・芸術に関する活動の高まりとともに、これらの活動を支える環境の整備が求められています。文化のかおり豊かな魅力的なまちづくりを目指し、新市にふさわしい文化・芸術活動の新たな拠点となる施設整備を行う必要があります。
- 4 音楽、伝統芸能等さまざまな自主文化事業が開催されています。これらについて相互に連携した内容や次世代に向けた展開、新たな内容の研究を図り、市民にとって魅力ある事業を実施していくことが必要です。

③文化の新たな拠点づくり

- ・質の高い文化を享受・発信することで地域の文化力を高め、新たな時代に向けた文化・芸術活動を創出していくために、文化施設の在り方や施設運営方法について研究・検討を行い、市民参加によって、文化のおおるまちづくりのシンボルとしてふさわしい新たな文化拠点づくりを行います。

④文化振興事業の新たな展開

- ・全市で連携した事業の実施や、次世代に向けての新たな内容を研究し、魅力に満ちた文化イベントの展開を図ります。
- ・新たな文化活動の創造とそれを担う地域の人材育成に努めます。

第4編 生活環境 ～生活快適 住んでよかった～

第2章 軽快な交通網を形成するために

第2節 人や自然にやさしい交通体系を実現する

施策の内容

④安全で良好な公園・緑地の整備

- ・上田市における緑の現状と課題を総合的に整理し、緑地の保全及び緑化の推進に関する施策を計画的に実施します。
- ・緑の基本計画に位置付けられた都市公園について、社会情勢や市民のニーズを反映した安全で良好な公園を目指し整備を進めます。
- ・市街地近郊の斜面樹林や河川緑地を重要な緑の空間として整備を進めます。

4 文化芸術振興に関する基本構想

第4章 文化芸術の継承と創造のために

4 重点的に取り組むべき事項

(2) 未来へつながる市民文化の創造

① 上田らしい特色ある文化芸術活動の育成

上田市のこれまでの歴史においては、経済・産業の発展や地域の人々の結びつきなどを背景とした多様で裾野の広い文化芸術活動や、山本県が起こした自由画教育と農民美術運動に代表される市民主体の文化芸術活動が行われてきました。またそのなかから新しく生まれてきた活動も、継続・発展していくことで、新たな上田市の文化となるものです。

若い世代の新しい活動の芽も大切に育て、市民による自主的かつ自立的な文化芸術活動、団体同士の連携などを支援することが必要です。市民が広く文化芸術活動にかかわり、それらが継続発展していけるような環境・仕組づくりや、地域の歴史・風土に基づいた事業展開、市外へもPRできるような文化事業の創出により、上田らしい特色ある文化芸術活動を育成します。

② 広域的な文化交流をも視野に入れた新たな文化拠点づくり

市民の文化芸術活動の中心となり、また質の高い文化を享受・発信でき、広域的な交流によって文化芸術活動の環が広がる、新たな文化拠点の形成に取り組みます。

③ 文化活動の機会や施設に関する情報提供の充実

より多くの市民が文化芸術に触れ、鑑賞や創造の機会に参加するためにも、文化芸術活動に関する事業や団体の情報のほか、ホール、博物館、図書館などの施設利用に関する情報提供を充実させていきます。



## 交流・文化施設等の整備に関する市民アンケート調査（案）

### ◆調査ご協力のお願い

市民の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて私達は、市長から依頼を受け、JT上田工場跡地（天神三丁目）への「交流・文化施設」及び「市民公園・広場」の整備に向けて検討を進めております。

今回お送りした調査票は、市民の皆様のご意見をうかがい、検討にあたっての基礎資料とするために実施するものです。この調査結果を踏まえながら、検討委員会において議論をしていく予定です。

この調査は 18 歳以上の市民の皆様の中から、3,000 名の方を無作為に抽出し行なっています。調査結果を他の目的に使用することはありませんので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。なお、これまでの検討経過を調査書の後に付けてありますので、ご参照のうえご記入ください。

平成 20 年 8 月

交流・文化施設等整備検討委員会

### ◆回答・回収にあたってのお願い

- ・回答は、宛名の方ご本人が記入してください。
- ・回答欄のあてはまる番号に○印をつけてください。「その他」に○印をつけた場合は〔 〕の中に具体的に記入してください。
- ・アンケート調査用紙（1 枚目 ※裏もあります）を同封してある返信用の封筒に入れ、切手を貼らずに月 日（ ）までに投函して下さい。
- ・調査は無記名ですので、封筒には住所、氏名を記入して頂く必要はありません。
- ・ご不明の点がございましたら、下記事務局までご連絡ください。

事務局：上田市 政策企画局 交流・文化施設建設準備室

電話：23-5219（直通） 平日8時30分から17時30分まで

【問1】 はじめに、あなた自身のことをお聞きます。あてはまる番号に○印をつけてください。

性別	1. 男性	2. 女性		
年齢	1. 10歳代	3. 30歳代	5. 50歳代	7. 70歳代
	2. 20歳代	4. 40歳代	6. 60歳代	8. 80歳以上
職業	1. 会社員、公務員	5. パート・アルバイト		
	2. 農林業	6. 学生		
	3. 自営業	7. 無職		
	4. 主婦（主夫）	8. その他〔 〕		

地 域	1. 上田中央地域（東部・南部・中央・北部・神川地区）	
	2. 上田西部地域（西部・塩尻地区）	
	3. 上田城南地域（城下・川辺・泉田地区）	
	4. 神科・豊殿地域	7. 丸子地域
	5. 塩田地域	8. 真田地域
	6. 川西地域	9. 武石地域

## 交流・文化施設について

【問2】 交流・文化施設の整備について知っていましたか

1. JT 上田工場が閉鎖されたことを知っている
2. JT 跡地の新たな利活用（商業・住宅・公共等）されることを知っている
3. 市が JT 跡地の一部に交流・文化施設等を整備する方針であることを知っている
4. 何も知らない

【問3】 よく利用する、またはお気に入りの施設等があれば教えてください。（市内外を問いません）

1. ホールや劇場 〔施設名 〕
2. 美術館や博物館 〔施設名 〕
3. 公園、緑地、広場 〔施設名 〕
4. 特になし

## ホールについて

【問4】 交流・文化施設は現上田市民会館の移転を前提として考えており、ある程度の広さを持つ多目的なホールを整備する予定ですが、あなたはこのホールでどのような催し、イベントが行われるとよいと思いますか。特によいと思う番号に3つまで○印をつけてください。

1. 音楽（クラシック、ポピュラー音楽等）のコンサート
2. 演劇（演劇、ミュージカル等）の公演
3. オペラ（歌劇）の公演
4. 舞踊（クラシックバレエ、モダン・ジャズダンス等）の公演
5. 伝統芸能（日本舞踊、歌舞伎、能、演芸等）の公演
6. コンベンション（会議、集会、大会、講演会等）
7. 展示会や博覧会
8. その他 〔 〕
9. わからない・特になし



【問5】 この新しいホールの規模（座席数）としてはどの程度が適切とお考えですか。あてはまる番号にひとつだけ○印をつけてください。

（ ）内はそれぞれの規模にあてはまる、県内の主要ホールの例です

1. 1,000席以下  
(丸子文化会館セレスホール/約800席、東御市文化会館サンテラスホール/約760席)
2. 1,000席以上1,300席程度  
(須坂市メセナホール/約1,100席、塩尻市レザンホール/約1,200席、現上田市民会館/約1,300席)
3. 1,400席以上1,700席程度  
(岡谷市カノラホール/約1,400席、佐久市総合文化会館[計画中]/約1,500席、長野市民会館/約1,700席)
4. 1,800席以上2,000席程度  
(まつもと市民芸術館/約1,800席、長野県松本文化会館大ホール/約2,000席)
5. 2,000席以上 (長野県民文化会館大ホール/約2,200席)
6. わからない・特にない

### 美術館について

【問6】 交流・文化施設として美術館を設置するとしたら、次のうちどのようなものがよいと思われますか。特によいと思う番号に3つまで○印をつけてください。

1. 郷土の偉人（山本鼎、石井鶴三、ハリーKシゲタ等）の作品を中心とした常設展示、有名な作家や美術館の企画展示
2. 県展（県美術展、県写真展、生花展等）ができる展示
3. 市民発表を中心としたギャラリー
4. 市民が創作や体験実習活動を行えるアトリエ
5. 子どもが自由に創作や体験活動を行えるアトリエ
6. その他 [ ]
7. わからない・特にない

### 交流施設について

【問7】 ホール・美術館を補完するとともに、さらに人々が集い、賑わい、交流が図られる施設として特にどのようなものを充実させるべきだと思いますか。あてはまる番号に3つ○印をつけてください。

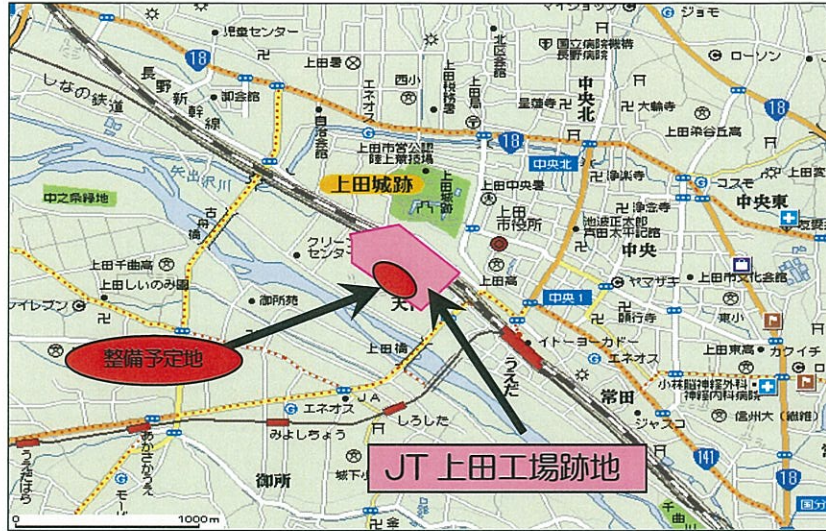
1. 主ホールとは異なる小～中規模のホール
2. 練習室（音楽、演劇、舞踊等）
3. 和室（茶道、華道、書道等）
4. 会議室
5. レストラン・カフェ
6. 売店
7. 託児室
8. 多目的フリースペース
9. その他 [ ]
10. わからない・特にない



(以下はこれまでの検討経過等の説明です。)

### ● 整備予定地について(JT 上田工場跡地)

今回の施設整備を予定している JT 日本たばこ産業(株)上田工場跡地は、上田の中心市街地の一角、上田駅の西側約 500m ところに位置し、北側に上田城、南側に千曲川の間にはさまれた、立地条件に恵まれた土地です。

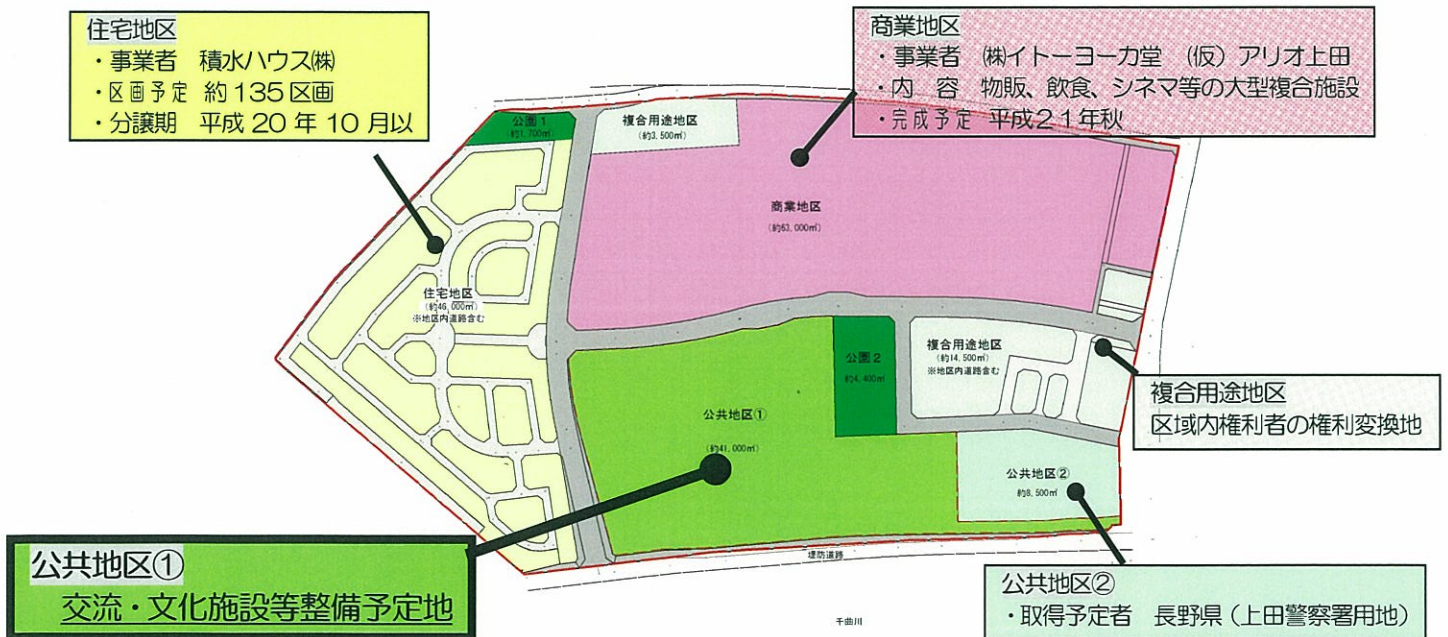


### ● 天神三丁目土地区画整理事業 整備計画図

現在、JT 跡地及びその周辺の民有地を含めた全体約 20.5ha で、JT が主体となった土地区画整理事業による整備が進められています。

これにより道路等の基盤整備が事業者側の負担で行われるとともに、商業、住宅、複合用途、そして公共の各地区にわけ、それぞれ新たな利活用が計画され、整備が進んでまいります。

今回交流文化施設等の整備を予定しているのは、この区画整理区域の一部「公共地区①」の部分になります。





## ◆これまでに示されている上田市の基本方針等

新上田市誕生後の平成18年度に、市ではJ T跡地での公共利用の方向性について、研究会を組織し検討いただくとともに、市民広聴会やアンケート調査、各種懇談会等様々な形で市民の皆さんの御意見をお聞きしながら、検討をおこないました。そしてそれらを集約した結果として、平成19年1月に、市民の皆さんに市長から直接お知らせしたものが、以下の内容です。

### 基本方針

#### 「交流・文化施設」及び「市民公園・広場」からなる新上田市のシンボルとしての施設整備

- ・「交流・文化施設」とは、現上田市民会館の移転を前提に、文化的機能を加えた施設
- ・「市民公園・広場」とは、芝生広場を中心に、既存林保全や親水空間にも配慮する

#### (基本方針を定めた主な理由)

##### ①立地特性／中心市街地

- ・上田駅至近にあり交通利便性が高く、市民誰もが利用する施設を整備する
- ・中心市街地の一角として、市街地全体の活性化につながる拠点施設を整備する

##### ②まちづくり／交流・活力

- ・新たな交流・活力を生み出し、上田市のポテンシャルを高める施設を整備する
- ・新上田市の中心として住民交流の拠点となり、まちづくりのシンボルとなる施設を整備する

##### ③文化的施設／オープンスペース

- ・現市民会館の老朽化等を踏まえ、“文化芸術の薫るまちづくり”に向け新たな拠点となる施設を整備する
- ・まちなかに市民誰もが気軽に訪れ、楽しみ、憩えるような空間を整備する

#### (整備イメージ)

- ①位置／千曲川に面して整備 ②面積／40,000～45,000㎡程度 ③全体整備費／150億円程度（上限）

前回アンケート案での設問番号と概略、 ※( )は最新案での設問番号	意見
問1(2) これまでの経過や方向性について知っているか	「操業停止を知っているか」の選択肢は不要、衆目が認める事実のため
問2(-) 現市民会館を利用したことがあるか	設問の表現追加、「文化芸術の薫る町づくりの中核施設としたいと考えている」を追加
問3(-) 現上田市民会館の課題	「あてはまる番号に3つまで」を「あてはまるもの全て」とする
問4(-) 施設の特徴はどのようなものを望むか	「あてはまる番号に2つまで」を「あてはまるもの全て」とする
	選択肢修正「1.芸術文化を展示鑑賞する場」、「3.芸術文化活動を練習創作する場」、「4.自然とふれあう場」、「5.子どもからお年寄りまで楽しむ場」、「6.催し物等で人々が交流し町が活性化する場」
問5(9) 整備を進める上で重要な点は	機能面の充実、事業費の節減、駐車場の整備、は独立の設問とする
	選択肢4「高齢者や体の～」は法律で決まっていることなので訊くまでもない
問6(4) ホールでどのような演目を観たいか	設問の表現修正「どのような催し、イベントに興味がある～」
	敢えて問う必要はない
	演目でなくどの設備(舞台、音響、照明、座席)を重視するか尋ねる
	希望や意見を自由に書く欄を設ける
問7(5) ホールの座席数	設問の表現修正、「座席数はどの程度が適当～」
問8(6) 美術館機能に望むもの	設問の表現修正、「美術館を考えるとしたら～」
	設問の表現修正、「国宝も展示できる博物館法に基づく美術館を想定している」を追加
	「あてはまる番号に3つまで」を「あてはまるもの全て」とする
	選択肢の表現修正と追加「3.有名な作家や美術館の企画展示」、「5.市民が創作や体験実習活動ができる活動室」、「6.上田市の芸術文化施設資料室・案内所」
	選択肢の表現修正、「1.日本近代美術教育の聖地上田にふさわしい美術館」、「2.1.に関連した企画展、独立した様々な企画展ができる美術館」



第1回委員会後にいただいた市民アンケート案に対する意見整理表

前回アンケート案での設問番号と概略、 ※( )は最新案での設問番号	意見
問9(6) 美術館でどのような作品を 観たいか	選択肢の表現修正、「1.世界の美術の企画展」、「2.日本の美術の企画展」、「3.現代作家の企画展」、「4.地域の作家やグループ展」、「5.地域の子ども書画展」  希望や意見を自由に書く欄を設ける
問10(7) 併設施設として望むもの	設問の表現修正、「ホール、美術館に併設する～」  選択肢の修正と追加、「2.多目的展示スペース」、「7.多目的ワークスペース」  希望や意見を自由に書く欄を設ける
問11(8) 緑地、広場に望むもの	ホール、美術館の配置計画によって、一概に決められない  選択肢の順番変更  希望や意見を自由に書く欄を設ける
問12(-) 完成後の運営で重要な点	選択肢の表現修正と順番変更、「1.催し物の充実(魅力ある催し、芸術性の高い感動を与える催しを積極的に行う)」、「2.事業・運営費の効果的な運用」  選択肢の表現修正、「2.事業・運営費の節減(人件費を抑える等)」とし、「芸術性が高くて収益の薄い催しを行わない等」の表現削除
問13(10) 整備や運営に関して自由 意見記入	「維持費の捻出や稼働率アップに関して」と具体的に入れる
その他	よく利用する文化施設を尋ねる質問を追加  新市のシンボルをどう考えるかを尋ねる質問を追加  地域のオピニオンリーダー(自治会長等)へもアンケート回答依頼する

## 次回委員会の開催予定について

### 第 3 回委員会開催予定

- 1 日 時 9 月 11 日 (木) 午後 3 時～
- 2 場 所 上田駅前ビルパレオ 2 階会議室
- 3 検討内容 (1) 事例研究について  
(2) その他